

収集車に

頭を挟まれ、男性死亡

資源ゴミ収集車に移し替える作業中

2018/1/25(木) 11:23

24日午後5時半ごろ、鹿児島県で、ごみ処理をしていた男性作業員がごみ収集車の投入口に転落し、頭を挟まれ死亡しました。

警察などによりますと、廃棄物収集運搬会社の敷地内で作業員の男性（22）がごみ収集車の投入口に転落し、回転板に頭を挟まれました。

男性は同僚に救出されましたが駆けつけた救急隊員によってその場で死亡が確認されました。

事故当時、貨物車両に積んでいたプラスチックトレイなどの資源ごみおよそ5キロをごみ収集車に移し替える作業中だったということです。

警察は男性が誤って足を滑らせたとみて事故の原因を詳しく調べています。